



いちせNEWS



議会報告【平成30年3月議会】春号 Vol.10

3月議会から思うこと

市長の施政方針では『まちを開発していく「発展期」から、まちを維持更新していく「成熟期」を迎えている』旨の説明がありました。

国内で「もっとも若いまち」と言われ続けた本市でも、高齢化は確実に進んでいます。今後は人口構造の変化などを背景に、求められる公共施設のあり方も変化し、市民サービスに対する高度化・多様化がさらに進むことが予想されます。

本市は市制施行後の人口増に伴い、公共施設を1980年前後に整備してきた歴史があり、築30年以上の施設が増え、老朽化が進んでおります。大規模改修後の付加価値と、当面の施設の

使われ方について、長寿命化を進めながら本市を取り巻く環境の変化に対応した、効率的・効果的な維持更新が求められます。

これからも、財政における配分の最適化やまちの抱える課題の解決について、あらゆる角度から提案・提言を行なって参ります。皆さまからも市政に対するお声をお寄せ下さい。



一般質問(いただいたお声や、自らの課題認識を議会で取り上げました)

① 幹線道路について

幹線4号(市役所通り)の整備として、1)これからの再整備のあり方 2)東海大浦安入口交差点 3)富士見・堀江地区の道路改良について取り上げました。

② 国保会計について

国保会計の現状は、被保険者数の減少が続き急激な負担増を抑えるため、法定外繰入金による措置が必要な状況が続いております。国保会計の安定化へ向け、今後の対策を訴えました。

③ 行政のオンラインシステムについて

行政手続きのオンラインシステム化が進む中、そのセキュリティ対策を取り上げました。

④ 健康施策について

千葉県内の喫煙の現状と、禁煙をしたい人たちのための禁煙治療を助成する制度の導入を推進しました。

⑤ 骨髄移植によるドナー支援制度について

ドナー登録の促進につながるよう、制度の創設を訴えました。

浦安市東野在住
連絡先 080-9804-9734
Email: kichise4649@gmail.com
発行者:いちせ健二 後援会

市民相談は

お気軽に!



公明党 いちせ 検索

詳細はホームページで

幹線4号（市役所通り）の再整備が前進します！

旧堤防が地中に残存し、浦安市の埋め立ての歴史を物語る幹線4号(市役所通り)の今後の整備の進め方を質問致しました。市からは東海大浦安入口交差点において東野3丁目の複合施設等の開設に伴い、周辺道路の車両や人の流れに影響があることから、**交通量調査を実施予定**との答弁がありました。

また、富士見・堀江地区側の道路について、

歩道拡幅とバリアフリー化を質問したところ「**幹線4号のあり方検討業務**」の中で歩道拡幅も含め検討するとともに、**地域住民へのアンケート調査も行なう**考えが示されました。



ご存じですか？国民健康保険の負担増の調整のこと

浦安市における国民健康保険の被保険者数は減少傾向が続き、少しずつ高額療養費も増加傾向にあり、制度改正により運営主体が市町村から都道府県に移ります。被保険者の急激な負担増抑制の措置として、これまで法定外繰入金(浦安市独自負担分)が使われていたが、今後について質問し「**広域化後の県の運営方針や毎年度**

示される標準税率等、また被保険者の負担等に配慮しながら、総合的に検討の必要がある」との考えが示されました。最終的に平成30年度の国民健康保険税率の改正は無くなり、私からは国保会計の安定化に向け(1)総医療費・窓口負担額を正しく認識できる通知方法に変更(2)ジェネリック医薬品の更なる活用促進を要望しました。

行政のオンラインシステムについて

市の委託先オンラインシステムにおいてセキュリティ事故が発生し、その要因は**プログラムミスによるシステムエラー**とのこと。今後、指定管理者

を含めた委託先にも、**市と同じ情報セキュリティ対策を求め指導する方針**が示されました。



喫煙と「やめたい人が、やめる」禁煙の取組について

千葉県が平成29年度に行なった喫煙アンケートでは、**やめたいと思っている人は23.3%、やめる気がない人は37.5%**でした。千葉市では来年度、禁煙治療助成制度の導入が検討となり、東京都では既に荒川区、練馬区、北区にて**禁煙治療助成制度を導入している**ことを質問したところ、市

からは**禁煙をしようか迷っている人に禁煙を促す制度としては有効**との答弁でした。また本市では平成30年9月をめどに、**がん対策の条例を議会に上程する予定であり、その中で禁煙に関する取組についても検討していく**との考えが示されました。

骨髄移植のドナー支援制度創設を！

本市のこれまでの取組は「**県の策定した要綱の説明会が開催され、これを踏まえ県の要綱の内容を精査し、制度導入の効果などを研究中**」との

こと。今後、ドナー登録の促進につながるよう、制度の創設を訴えたところ「**本市においても制度化に向けて取り組みたい**」との答弁がありました。